

# コピーガイド

**メモ:** 短辺が先に入る向きで用紙サイズを設定できます。詳細については、『ユーザーガイド』の「サポートされた用紙サイズ、タイプ、および重量」セクションを参照してください。

## クイックコピーする


- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

**メモ:** 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

- 3 プリンタコントロールパネルから、 をクリックします。

## ADF を使用してコピーする

- 1 スキャンする面を上にして原稿を短辺方向から ADF にセットします。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > コピー設定を指定 > [コピー]

## 原稿台ガラスを使用してコピーする

- 1 コピーする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上端にセットします。

- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > コピー設定を指定 > [コピー]

複数ページをスキャンする場合は、次の原稿を原稿台の上に置き、[次のページをスキャン]をタッチします。

- 3 [ジョブを仕上げる]をタッチします。

## コピーオプションの理解

### コピー元

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択できる画面が開きます。

- 原稿と同じ用紙サイズをタッチします。
- 用紙サイズが異なる原稿を同じ幅でコピーするには、[**大きさ混在**]をタッチします。
- 原稿のサイズをプリンタで自動判別するには、[**自動サイズ検知**]をタッチします。



### コピー

このオプションを使用すると、コピーを印刷する用紙のサイズとタイプを入力できる画面が開きます。

- セットしている用紙と同じサイズとタイプをタッチします。
- [コピー元]と[コピー先]の設定が異なる場合、[拡大縮小]設定がプリンタで自動的に調整され、サイズの差は調整されます。
- コピーを印刷するサイズとタイプの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、[手差しフィーダー]をタッチして、多目的フィーダーに用紙を手動でセットします。
- [コピー先]を[自動サイズ調整]に設定すると、コピーのページはそれぞれ原稿の用紙サイズで印刷されます。同じサイズの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、**用紙サイズが見つかりません**というメッセージが表示され、トレイまたは多目的フィーダーに用紙をセットするよう指示されます。

### 拡大縮小

このオプションを使用すると、原稿の画像が 25～400 パーセントの任意の範囲で均等に拡大縮小されます。自動拡大縮小も設定できます。

- リーガルサイズからレターサイズの用紙など、別の用紙サイズにコピーする場合は、[コピー元]および[コピー先]の用紙サイズを設定し、スキャン画像がコピー先の用紙のサイズに合うように自動的に調整します。
- 値を 1 パーセント増減するには、プリンタコントロールパネルの  または  をタッチします。値を連続して増減するには、2 秒間以上ボタンを押します。

### 濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、コピーの濃度を調整します。

### 印刷面(両面印刷)

原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。

### 丁合印刷

このオプションでは、コピーを 2 部以上印刷するとき、印刷順序が原稿のページと同じ順序になるようにします。

### 部数

このオプションを使用すると、印刷する部数を設定できます。

## 内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- [写真]—原稿の大半は写真や画像。
- [文字]—原稿の大半はテキストまたは線画。
- [文字/写真]—原稿にはテキスト、図表、および写真が混在。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷されている。
- [カラーレーザー]—原稿はカラーレーザープリンタで印刷されている。
- [インクジェット]—原稿はインクジェットプリンタで印刷されている。
- [雑誌]—原稿が雑誌。
- [新聞]—原稿が新聞。
- [その他]—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されている。
- [写真/フィルム]—原稿がフィルム写真。
- [出版物]—原稿が出版物。



## 両面印刷詳細設定

ドキュメントの向き、ドキュメントの印刷方法(片面印刷または両面印刷)、およびドキュメントの綴じ方を指定する場合に使用します。

## ショートカットとして保存

このオプションではショートカット番号を割り当て、現在の設定を保存できます。

## 余白移動

スキャンした画像を移動することで、指定した距離分、余白のサイズを増減する場合に使用します。 または  をタッチして、目的の余白を設定します。追加した余白が大きすぎた場合、コピーはトリミングされます。

## フチ消去

このオプションでは、原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去できます。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去] では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。

## オーバーレイ

コピー内容に透かし(メッセージ)を重ねて挿入する場合に使用します。所定のメッセージ(緊急、コンフィデンシャル、コピー、ドラフト、およびカスタム)を選択できます。[カスタムテキストを入力]フィールドにカスタムメッセージを挿入し、[OK]フィールドを押すことも可能です。選択したメッセージは、各ページに大きな活字で薄く印刷されます。

## 送付状ページの設定

コピーの送付状と小冊子の送付状を設定する場合に使用します。

## セパレータ紙

部、印刷、ページ、印刷ジョブ、またはコピージョブのまとまりごとに空のページを挿入する場合に使用します。コピーを印刷する用紙とは別のタイプや色の用紙をトレイにセットして、そのトレイからセパレータ紙として給紙できます。

## ヘッダー/フッター

ヘッダーまたはフッターを挿入し、ページ上の挿入位置を指定できます。

次のいずれかを選択します。

- Bates 番号
- カスタムテキスト
- 日付/時刻
- ページ番号

## 用紙の節約

原稿の 2 枚以上のページを同じページにまとめて印刷する場合に使用します。[用紙の節約]は、N-up 印刷とも呼ばれます。N は、枚数 (Number) を表します。例えば、2-up の場合は原稿の 2 ページが 1 ページにまとめて印刷され、4-up の場合は原稿の 4 ページが 1 ページにまとめて印刷されます。

## 詳細イメージング

このオプションでは、コピーする前に、[自動中央揃え]、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[左右反転]、[ネガイメージ]、[端までスキャン]、[シャドウ描写]、および[シャープネス]設定を変更または調整します。

## 小冊子を作成

一連の印刷ページと丁合印刷ページを作成できます。このページは折りたたむと、原稿のページサイズの半分のサイズで、すべてのページが順に並んでいる小冊子となります。片面印刷または両面印刷を選択できます。

メモ: このオプションが表示されるのは、プリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

## カスタムジョブ

動作しているプリンタハードディスクがあるときに、複数のスキャンジョブを 1 つのジョブに集約できます。

## スキャンの傾き補正

このオプションでは、ADFトレイから受信したときに、少し歪んだスキャン画像を真っ直ぐにできます。